



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年10月27日

上場取引所 東

上場会社名 コムチュア株式会社
 コード番号 3844 URL <http://www.comture.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月13日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 向 浩一
 (氏名) 細川 琢夫
 配当支払開始予定日

TEL 03-5745-9700
 平成26年12月8日

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	4,605	18.3	503	7.6	512	4.6	310	3.7
26年3月期第2四半期	3,894	16.2	467	29.3	489	33.9	299	34.3

(注)包括利益 27年3月期第2四半期 310百万円 (6.4%) 26年3月期第2四半期 291百万円 (34.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	58.31	57.91
26年3月期第2四半期	56.93	55.88

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
27年3月期第2四半期	4,907		3,406		69.3	
26年3月期	4,800		3,232		67.3	

(参考)自己資本 27年3月期第2四半期 3,403百万円 26年3月期 3,228百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	16.00	—	26.00	42.00
27年3月期	—	24.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	22.00	46.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無
 配当金の内訳 記念配当 2円00銭

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,000	18.0	1,150	12.2	1,155	10.7	681	10.6	127.63

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期2Q	5,338,200 株	26年3月期	5,329,800 株
27年3月期2Q	81 株	26年3月期	81 株
27年3月期2Q	5,333,069 株	26年3月期2Q	5,269,169 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費において消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動が緩和してきているものの、設備投資には弱い動きも見られます。また、企業収益は改善に足跡が見られますが、雇用情勢は着実に改善しており、景気は緩やかな回復基調が続いています。

国内IT市場においては、2014年の国内IT市場規模は、14兆3,733億円、前年比成長率は0.1%と予測されています（IDCジャパン2014年8月）。このうち国内ITサービス市場は、5兆872億円で対前年1.6%増が見込まれ、成長を牽引する主役は第3のプラットフォーム（クラウド、モバイル、ビッグデータ、ソーシャル）を軸にした、企業の戦略的IT投資に向かうと見られています。

当社グループにおきましては、このようなビジネス環境の中、「クラウド&モバイル」テクノロジーを中心に4つの分野（グループウェアソリューション事業、ERPソリューション事業、Webソリューション事業及びネットワークサービス事業）での事業を推進し、かつ先進化に向けて取り組んでまいりました。また、同時に高付加価値化の追求、生産性向上と高品質への取り組みも継続的に行ってまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの業績は以下のとおりとなりました。

売上高	4,605百万円	（前年同四半期比 18.3%増）
営業利益	503百万円	（前年同四半期比 7.6%増）
経常利益	512百万円	（前年同四半期比 4.6%増）
四半期純利益	310百万円	（前年同四半期比 3.7%増）

主に高い市場成長率を示すクラウド事業の拡大及び金融分野事業での受注拡大等、大規模ユーザからの大型受注も含めて、当社グループのビジネスは堅調に推移いたしました。利益面では、当社グループの最も重要視している継続的な高付加価値化戦略により一人当たり売上高が増大したことや、販管費率の改善などから、増益となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① ソリューションサービス関連

当セグメントにおきましては、クラウド&モバイル市場の成長を背景とし、営業及びシステム構築現場の第一線にてお客様の要望や関心（ささやき）を吸い上げ、社内で知恵だしを行い、新たな提案・サービス（カタチ）にしてお客様に応える「ささやきをカタチに」する活動を重点施策として実行いたしました。その結果、Salesforce.comを中心としたクラウドサービスの拡大及びネットバンキング等の金融系ビジネスの拡大により、当第2四半期連結累計期間の売上高は2,836百万円（前年同四半期比10.8%増）となりました。営業利益については290百万円と、不採算案件の影響もあり対前年同四半期比では19.1%減となりました。

② プロダクト販売関連

当セグメントにおきましては、新規顧客の獲得及びクラウドビジネスの拡大におけるSalesforce.comの販売が好調であったことなどにより、当第2四半期連結累計期間の売上高は79百万円（前年同四半期比35.5%増）、営業利益は29百万円（前年同四半期比4.5%増）となりました。

③ ネットワークサービス関連

当セグメントにおきましては、大規模ユーザからの受注増、データセンタの運用ニーズ及びネットワーク基盤サービスに対する需要の高まりを受け、積極的な事業展開をいたしました。その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は1,771百万円（前年同四半期比31.5%増）、営業利益は193百万円（前年同四半期比141.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間の総資産は、前連結会計年度末に比べて107百万円増加し、4,907百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が155百万円、有形固定資産が12百万円、差入保証金が10百万円それぞれ減少したものの、現金及び預金が187百万円、有価証券が101百万円それぞれ増加したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間の負債は、前連結会計年度末に比べて66百万円減少し、1,501百万円となりました。これは主に、賞与引当金が54百万円増加したものの、未払法人税等が106百万円減少したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間の純資産は、前連結会計年度末に比べて174百万円増加し、3,406百万円となりました。これは主に、利益剰余金が、剰余金の配当による減少があったものの四半期純利益により増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期通期の連結業績予想につきましては、「平成26年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」(平成26年5月12日公表)で発表いたしました数値から変更はありません。

なお、上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,354,320	2,542,051
受取手形及び売掛金	1,348,359	1,192,603
有価証券	-	101,019
仕掛品	59,408	64,853
その他	186,615	189,609
流動資産合計	3,948,703	4,090,136
固定資産		
有形固定資産	285,713	273,488
無形固定資産		
のれん	51,121	41,826
その他	9,625	8,041
無形固定資産合計	60,746	49,868
投資その他の資産		
投資有価証券	241,419	240,914
差入保証金	166,290	156,221
その他	97,487	97,112
投資その他の資産合計	505,197	494,249
固定資産合計	851,657	817,606
資産合計	4,800,361	4,907,743

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	551,529	557,464
未払費用	162,323	136,104
未払法人税等	314,398	207,694
賞与引当金	176,091	230,701
役員賞与引当金	20,100	10,234
工事損失引当金	68,423	-
その他	137,535	203,959
流動負債合計	1,430,400	1,346,157
固定負債		
資産除去債務	55,760	52,168
その他	81,856	102,691
固定負債合計	137,617	154,860
負債合計	1,568,017	1,501,018
純資産の部		
株主資本		
資本金	323,184	1,015,787
資本剰余金	263,184	264,687
利益剰余金	2,626,617	2,107,901
自己株式	△38	△38
株主資本合計	3,212,947	3,388,338
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	15,448	15,123
その他の包括利益累計額合計	15,448	15,123
新株予約権	3,946	3,238
少数株主持分	-	24
純資産合計	3,232,343	3,406,725
負債純資産合計	4,800,361	4,907,743

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	3,894,186	4,605,714
売上原価	2,994,932	3,627,162
売上総利益	899,253	978,552
販売費及び一般管理費	431,309	475,045
営業利益	467,944	503,506
営業外収益		
受取利息	7,317	6,660
受取配当金	288	7
複合金融商品評価益	5,340	1,019
投資有価証券償還益	7,872	-
その他	1,081	1,625
営業外収益合計	21,899	9,312
営業外費用		
事務所移転費用	-	548
その他	3	-
営業外費用合計	3	548
経常利益	489,839	512,270
特別利益		
投資有価証券売却益	3,875	-
特別利益合計	3,875	-
税金等調整前四半期純利益	493,715	512,270
法人税、住民税及び事業税	193,719	201,319
少数株主損益調整前四半期純利益	299,996	310,951
少数株主損失(△)	-	△5
四半期純利益	299,996	310,956

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	299,996	310,951
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8,110	△324
その他の包括利益合計	△8,110	△324
四半期包括利益	291,886	310,626
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	291,886	310,631
少数株主に係る四半期包括利益	-	△5

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	493,715	512,270
減価償却費	29,033	20,802
のれん償却額	9,294	19,968
賞与引当金の増減額(△は減少)	79,588	54,610
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△4,992	△9,866
工事損失引当金の増減額(△は減少)	-	△68,423
受取利息及び受取配当金	△7,605	△6,667
投資有価証券償還損益(△は益)	△7,872	-
複合金融商品評価損益(△は益)	△5,340	△1,019
投資有価証券売却損益(△は益)	△3,875	-
売上債権の増減額(△は増加)	△96,318	168,665
たな卸資産の増減額(△は増加)	△20,490	△5,445
仕入債務の増減額(△は減少)	67,835	△956
未払費用の増減額(△は減少)	△36,977	△29,682
未払消費税等の増減額(△は減少)	△48,231	51,188
その他	△3,722	9,911
小計	444,040	715,356
利息及び配当金の受取額	7,605	6,267
法人税等の支払額	△217,214	△308,036
営業活動によるキャッシュ・フロー	234,431	413,587
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△6,583	△5,498
資産除去債務の履行による支出	△3,722	△4,200
有価証券の取得による支出	-	△100,000
投資有価証券の取得による支出	△200,000	△100,000
投資有価証券の売却による収入	14,189	-
投資有価証券の償還による収入	100,000	100,000
無形固定資産の取得による支出	△754	-
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	-	11,275
差入保証金の回収による収入	-	10,768
その他	483	△1,226
投資活動によるキャッシュ・フロー	△96,386	△88,880
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△78,583	△138,342
新株予約権の行使による株式の発行による収入	15,845	2,298
その他	△894	△932
財務活動によるキャッシュ・フロー	△63,632	△136,976
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	74,411	187,731
現金及び現金同等物の期首残高	1,843,188	2,354,320
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,917,599	2,542,051

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				計	その他 (注1)	合計	調整額	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注2)
	ソリューション サービス 関連	プロダクト 販売関連	ネットワー クサービス 関連						
売上高									
外部顧客への 売上高	2,556	4	1,332	3,894	—	3,894	—	3,894	
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	3	53	14	71	—	71	△71	—	
計	2,559	58	1,347	3,966	—	3,966	△71	3,894	
セグメント利益	359	28	80	467	—	467	—	467	

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				計	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注3)
	ソリューション サービス 関連	プロダクト 販売関連	ネットワー クサービス 関連						
売上高									
外部顧客への 売上高	2,825	25	1,754	4,605	—	4,605	—	4,605	
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	11	53	17	82	—	82	△82	—	
計	2,836	79	1,771	4,687	—	4,687	△82	4,605	
セグメント利益	290	29	193	514	—	514	△10	503	

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. セグメント利益の調整額は、のれんの償却額であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。